

城南区ネットワーク会議通信 Vol.1



発行：福岡市障がい者等地域生活支援協議会
城南区部会 事務局

6月21日(金)第1回ネットワーク会議を開催しました！！

平成25年6月21日(金)18:00~20:00、城南区保健所第3,4会議室において、第1回城南区ネットワーク会議を開催しました。当日は、城南区内の障がいサービス事業所の方々を中心に、合計50名もの方にお集まりいただきました。

開会の挨拶、会議の趣旨説明の後、福岡市障がい者在宅支援課の板本係長より、福岡市障がい者等地域生活支援協議会と相談窓口の紹介を資料を用いながら説明していただきました。その後、いるかワークの又木副施設長より提供していただいた事例をもとに、グループに分かれての検討会を行いました。各グループで活発な意見交換が行われました。

会議終了後も参加者どうしで名刺交換や情報交換が行われ、ネットワーク作りの良い機会になったのではないかと思います。

福岡市障がい者等
地域生活支援協議会に
ついて説明しています



事例検討の様子です。
みんな真剣！！

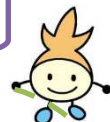


アンケートより (抜粋)

回収枚数30枚(回収率71%)

・訪問系：6名 ・入所系：1名
・通所系：20名 ・その他・記載なし：3名

城南区シンボル
キャラクター
油山の妖精・
ニッコリン



《参加者の感想》

いろいろな事業所が集まるといろいろな視点での意見(気づくところが違う)が出るので参考になった。

他事業所の取り組み、意見を聞くことができ、発想の幅が広がった。

グループで話し合う時間が25分で足りなかったのもう少し長く設定してもらえると良い。

困難事例がまだまだたくさんあるので、もっと難しい問題があるところを取り上げてほしい。

ネットワーク構築の1歩が
いい形で開催されて、大変
良かったです。

ネットワーク会議のイメージを直接感じる
ことができよかったと思う。利用者が
抱える不安もさることながら、支援する側
のネットワークの必要性も感じた。



O157の王様・
ワルもん

《助言を求めたい事例や困っている事例は?》

ヘルパーに求めるレベルが高い方がいる

強度行動障がい、他害行為

精神疾患と知的障がいの重複障がいの方の事例

《参加したい企画は?》

講義・・・16名

事例検討・・・25名

親睦会・・・10名

《この会の名称・愛称を募集》

福祉を語ろう会、Jネット、つなぐ、城南サポネット、
ループ、城南元気会、城南前向き会、ニッコリンの会

たくさんのご意見ありがとうございました!

《事務局よりお知らせ》

次回は11月22日(金)に第2回ネットワーク会議を開催予定です。
詳細につきましては、後日各事業所にご案内いたします。

<問い合わせ先> (福岡市障がい者等地域生活支援協議会 城南区部会 事務局)
城南区知的障がい者相談支援センター(葦の家) TEL: 874-7907
城南区精神障がい者相談支援センター(リプル) TEL: 845-6800